

レクチャーコンサート

バレエ音楽の世界へようこそ！ ～日本バレエの母、エリアナ・パヴロバをたずねて～

2023年8月27日 SUN 14:00 開演
江東区森下文化センター 4F 第1レクホール

Coppélia



『白鳥の湖』第3幕より
グラン・パ・ド・ドゥ
『コッペリア』第3幕より
平和のパ・ド・ドゥ
『瀕死の白鳥』
ほか

指揮とおはなし
富田美里
(新国立劇場バレエ団指揮者)

演奏
東京シティ・フィルハーモニック
管弦楽団(弦楽四重奏)

ピアノ
飯野珠美
(新国立劇場バレエ団ピアニスト)

バレエ
東京シティ・バレエ団
斎藤ジュン 植田穂乃香 福田建太
石橋沙也果 春野雅彦 池田剛志

バレエ振付・指導
安達悦子
(東京シティ・バレエ団芸術監督)

進行
阿部さや子
(バレエチャンネル編集長)



東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

チケット

全席指定
(6歳以上対象)

一般 2,500円
ティアラ友の会・江東区民 2,300円

申込・お問合せ

森下文化センター

03-5600-8666

6月10日(土)10:00～受付開始

江東区は、1994年より東京シティ・バレエ団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と芸術提携を結んでいます。

バレエの街プロジェクト

バレエ音楽の世界へようこそ！ ～日本バレエの母、エリアナ・パヴロバをたずねて～

バレエ音楽の生演奏と、踊りを間近で体験！

森下発信「バレエの街プロジェクト」からバレエ音楽の世界へ誘うレクチャーコンサートをお届けします。初めてバレエ鑑賞をされる方にも楽しめるよう『白鳥の湖』や『 Coppélia 』など親しみのある作品をピックアップ。新国立劇場バレエ団指揮者の富田実里による作品解説や楽器紹介などとともに、ピアノ五重奏の生演奏で踊るバレエを間近でご覧ください！

会場風景



©Takashi Shikama 東京シティ・バレエ団『Coppélia』(上)
『白鳥の湖』(下)

演目：『白鳥の湖』第3幕よりグラン・パド・ドゥ、『Coppélia』第3幕より平和のパド・ドゥ、『瀕死の白鳥』 ほか



指揮とおはなし
富田実里
新国立劇場バレエ団
指揮者



バレエ
齋藤ジュン
東京シティ・バレエ団
ソリスト



バレエ
植田穂乃香
東京シティ・バレエ団
ソリスト



バレエ
福田建太
東京シティ・バレエ団
ソリスト



ピアノ
飯野珠美
新国立劇場バレエ団
ピアニスト



進行
阿部さや子
バレエチャンネル
編集長

演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団（弦楽四重奏） バレエ：石橋沙也果 春野雅彦 池田剛志

バレエ振付・指導：安達悦子（東京シティ・バレエ団芸術監督）

バレエミストレス：若林美和（東京シティ・バレエ団） バレエ舞台監督：浅田光久（株式会社麻稀企画）



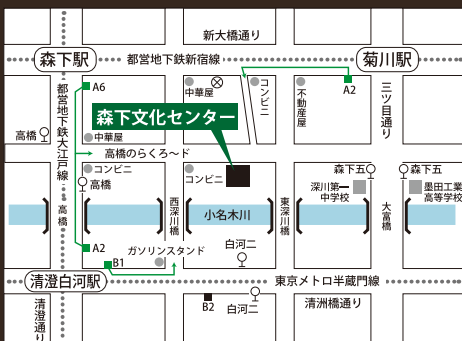
エリアナ・パヴロバ（Елена Павлова）について

1897年3月22日 - 1941年5月3日

「日本のクラシック・バレエ育ての親」と呼ばれるエリアナ・パヴロバは、ロシアの貴族の家に生まれ、ロシア革命のため母と妹と共に日本に亡命しました。1924年から鎌倉に住み、この地でバレエスクールを開校して日本にバレエを根付かせた最初の人物として知られ「日本バレエの母」と呼ばれています。

エリアナは1941年に日本軍慰問先の南京で病死してしまいますが、エリアナの指導を受けた日本人は多く、貝谷八百子、東勇作、近藤玲子、服部智恵子など日本バレエの礎を築いた人材を育成しました。

エリアナ・パヴロバをより多くの人に知っていただくことができるよう、このレクチャーコンサートを企画いたしました。



江東区森下文化センター

TEL.03-5600-8666 FAX.03-5600-8677

〒135-0004 東京都江東区森下 3-12-17 受付時間 9:00～21:00

<https://www.kcf.or.jp/morishita/> 休館日 第1・3月曜日祝日の場合は開館

交通案内

- 都営地下鉄新宿線・大江戸線「森下」駅 A6 出口より徒歩8分
- 都営地下鉄新宿線「菊川」駅 A2 出口より徒歩8分
- 都営地下鉄大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河」駅 A2・B1 出口より徒歩5分
- 都バス業10系統「とうきょうスカイツリー駅」⇔「新橋駅」「森下五丁目」下車徒歩5分
- *イベント当日は、公共の交通機関をご利用ください。

